

めざす子ども像

- ・ **ふるさとを愛し、誇りとする子ども**
- ・ **思いを伝え合い、人とのつながりを大事にする子ども**
- ・ **よく考え、よく学び進んで実行する子ども**
- ・ **人や自然を愛し、心をかよわせ合う子ども**

取組目標

学校・家庭・地域が一つとなって、めざす子ども像に向かって地域の教育に取り組み、将来地域活性化の中心となる人材を育てる。

【今年度の取組紹介】

(文化鑑賞会・人権講演会の開催 地域、全校児童生徒、先生方とともに)

- ・ 世界の民族楽器や各地の暮らしの紹介、演奏5割、お話4割、体験1割
- ・ 「けん玉で世界をつなぐ」世界の人々との出会いやエピソードを聞き、夢や目標をもつことの大切さを考えさせることができました。

(案内道路標識づくり 学校の子どもボランティアとのコラボ)

- ・ 来校者が困っているという現状を学校から伺いました。
- ・ 子どもたちと一緒に、学校を来る人にとってやさしい場に行かないか…道路標識づくりを提案しました。
- ・ 子どもたちからボランティアを募って、道路にペイントをすることになりました。

(学び舎プロジェクト)

- ・ 地域の力で放課後に英語教室を開催しました。
- ・ 田原を愛する講師による英語学習補助支援が行われました。



【今年度のまとめ】

話し合いから新たに「コロナ禍のなか、学校と協力し、できるかぎり自然体験や体験学習をさせよう」「学校との関わりをできるかぎり再開させよう」という2つの目標を掲げ、学校と協力し達成することができたように思います。

【来年度に向けて】

「地域・家庭・学校が一つとなって田原の教育に取り組み、地域を愛する人間を育成しよう!」「コロナ禍のなか、学校と協力し、できるかぎり自然体験や体験学習をさせよう!」「学校との関わりをできるかぎり再開させよう!」という目標を来年度も掲げ、今後、学校が言う小中9年間を見通したキャリア教育と連動させながら、次年度も、「学校のために」「地域のために」と、さらに活動をジャンプアップさせたいと思います。教頭先生をはじめ、たくさんの先生方、活動にご協力ありがとうございました。

めざす子ども像

- ・ **ふるさとを愛し、誇りとする子ども**
- ・ **思いを伝え合い、人とのつながりを大事にする子ども**
- ・ **よく考え、よく学び進んで実行する子ども**
- ・ **人や自然を愛し、心をかよわせ合う子ども**

取組目標

学校・家庭・地域が一つとなって、めざす子ども像に向かって地域の教育に取り組み、将来地域活性化の中心となる人材を育てる。

【今年度の取組紹介】

(野点体験 8・9年とともに)

- ・ 地域のお茶農家さんと茶道体験の講師さんに来てもらいました。茶道体験に関する取組については、中学校の先生方とも相談し、二日間にわたり2回実施することになりました。一日目は、お茶の所作を学ぶ体験活動です。子どもたちは、所作に含まれる意味を丁寧に教えてもらいながら活動していました。二日目は、学んだことを生かし、実際にお茶を点でて、相手をもてなしました。さらに、学習をつなげるために、茶筌づくり体験をするという提案が学校からありました。一人一つ茶筌を作ることができ、茶筌は後日学校に届きました。



(案内道路標示づくり 学校の子どもボランティアとのコラボ)

- ・ 来校者が困っているという現状を学校から伺いました。そこで、運営委員会で相談し、「子どもたちと一緒に、道路標示づくりをしよう」ということになりました。小中の先生方の協力を得て、子どもたちに呼びかけてもらい、ボランティアを募ることになりました。小学校の運営委員会が開催する「花植え集会」のあとに、地域の環境整備のボランティアと子どもたちボランティアが一緒になって、敷地内の道路に案内となる道路標示を作製することになりました。教頭先生に協力してもらい、標示のもととなる型抜きを製作しました。スプレー缶に入ったペンキで標識を作りました。「来る人が迷わないようになったね」「がんばったね」「やってよかった」「車が通るところと歩くと、自転車が通るところがはっきりして交通安全にもなったね」という意見が出ていました。中学校の運営委員会が学校に何かすることはできないかを尋ね、小学校の運営委員会や学校の先生方の協力を得て行うことができました。安全のための表示として白線も引くことになり、安心して安全なやさしい学校環境が作られました

【今年度のまとめ】

話し合いから新たに「コロナ禍のなか、学校と協力し、できるかぎり自然体験や体験学習をさせよう」「学校との関わりをできるかぎり再開させよう」という2つの目標を掲げ、学校と協力し達成することができたように思います。

【来年度に向けて】

今年度と同じ目標を来年度も掲げ、今後、学校が言う小中9年間を見通したキャリア教育と連動させながら、次年度も、「学校のために」「地域のために」と、さらに活動をジャンプアップさせたいと思います。教頭先生をはじめ、たくさんの先生方、活動にご協力ありがとうございました。

めざす子ども像

- ・ ふるさとを愛し、誇りとする子ども
- ・ 思いを伝え合い、人とのつながりを大事にする子ども
- ・ よく考え、よく学び進んで実行する子ども
- ・ 人や自然を愛し、心をかよわせ合う子ども

取組目標

学校・家庭・地域が一つとなって、めざす子ども像に向かって地域の教育に取り組み、将来地域活性化の中心となる人材を育てる。

【今年度の取組紹介】

(花植え集会 1～4年とともに)

- ・ 環境整備ボランティアと1～4年による春と秋に学校園の整備、花植えをしました。4年生による集会運営の学習も見ることができました。

(お茶の学習 3年とともに)

- ・ 「お茶にくわしい2人のお茶博士に尋ねよう」ということで、お茶ができるまでを学習していました。「茶葉がいろいろなお茶に生まれ変わる」ことも学習しました。最後に、お茶のおいしい入れ方を学び、おいしいお茶をいただきました。

(田植えと稲刈りの体験 4・5年とともに)

- ・ 地域教育協議会の委員である奥和田さんの田をお借りして実施されました。足の指を通る泥の感覚を感じながら、カエルの鳴き声を、風を感じながらの田植え体験でした。ザッザッという音とともに軽快に鎌を動かして稲を刈る体験をすることができました。

(国見山登山 5～7年とともに)

- ・ 地域を知り、地域を愛し、地域に貢献することを目標にし、地域ボランティアガイドに来ていただき、地域の山「国見山」の登山をしました。「国見山の歴史を知る」「国見山の自然を知る」「登山者のための案内板づくりをし、その設置をする」という体験を通しての学習ができました。

(地域探検し&環境クリーン作戦 6年とともに)

- ・ 「地域を歩きながら、地域について知る」「ごみを拾う」ということをしました。地域を知り、地域を愛する子どもたちになるのではないかと思います。

(学び舎プロジェクト)

- ・ 放課後英語教室を開催しました。田原を愛する講師による英語学習補助支援が行われました。



【今年度のまとめ】

話し合いから新たに「コロナ禍のなか、学校と協力し、できるかぎり自然体験や体験学習をさせよう」「学校との関わりをできるかぎり再開させよう」という2つの目標を掲げ、学校と協力し達成することができたように思います。

【来年度に向けて】

今年度と同じ目標を来年度も掲げ、今後、学校が言う小中9年間を見通したキャリア教育と連動させながら、次年度も、「学校のために」「地域のために」と、さらに活動をジャンプアップさせたいと思います。教頭先生をはじめ、たくさんの先生方、活動にご協力ありがとうございました。